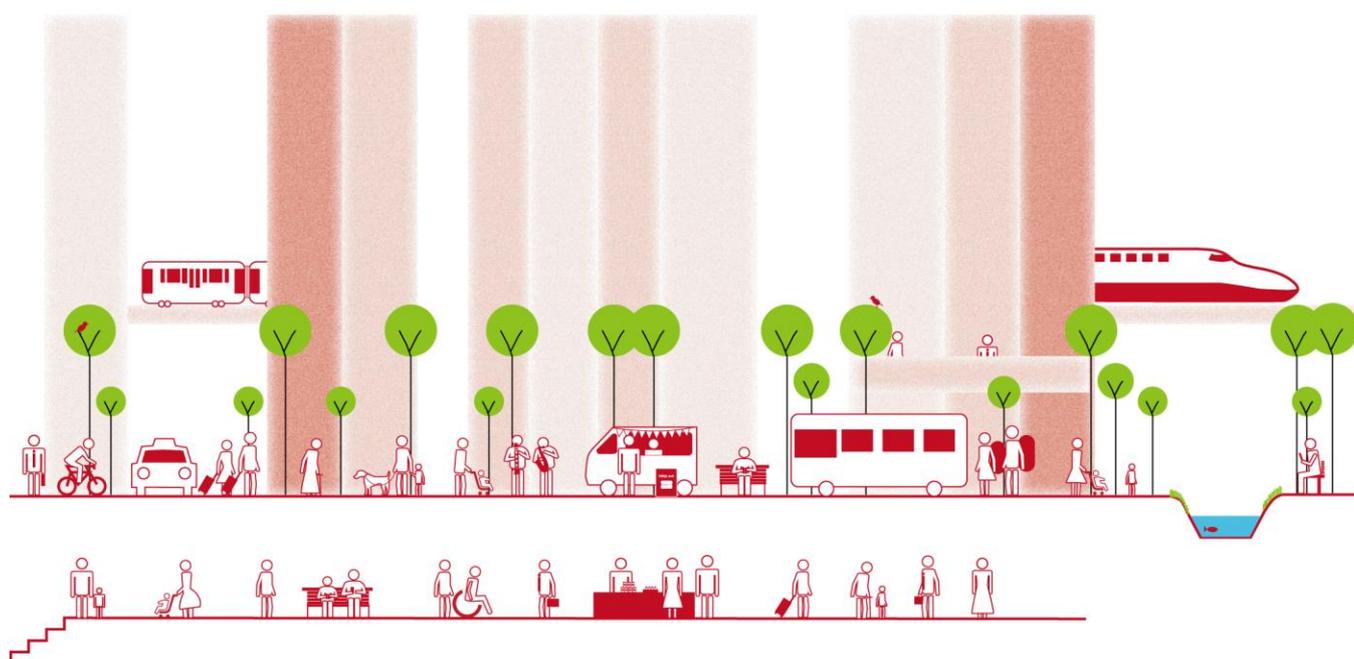


---

---

# 札幌駅交流拠点 まちづくり計画



平成 30 年 (2018 年) 9 月  
札幌市

---

---

## 札幌駅交流拠点まちづくり計画の策定にあたって

道都札幌の玄関口である札幌駅周辺地区ではこれまで、鉄道高架事業や札幌駅南口土地区画整理事業などを契機としたまちづくりが進められており、平成28年（2016年）に策定した「第2次都心まちづくり計画」では、このエリアを「札幌駅交流拠点」と位置づけ、北海道・札幌の国際競争力をけん引し、その活力を展開させる「起点」の形成を図っていくこととしています。

札幌では、北海道新幹線の札幌開業（2030年度予定）が予定されており、新幹線開業の効果を活かしたまちづくりを進めることで、札幌はもとより北海道全体の活性化を図っていく必要があります。

今後のまちづくりを展開していくためには、官民が連携し協働で進めていく必要があります、そのためには札幌駅交流拠点の再構築に向けた目標・取組の方向を明確にし、それを市民・企業・行政等が共有することが重要です。

本計画は、その指針となるものであり、これに基づき北海道新幹線札幌開業を見据えた札幌駅交流拠点の再整備を確実に推進させることで、道都札幌の玄関口にふさわしい空間形成と高次都市機能・交通結節機能の強化を図っていきます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました札幌駅交流拠点まちづくり協議会の皆様と、貴重なご意見をいただきました市民の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成30年（2018年）9月



札幌市長 秋元克広